

2022年度 南日本文学賞 《募集要項》

趣 旨 鹿児島県内の文学振興を目的に、地域の文化、風俗、歴史に根差した文学作品を広く公募し、優秀な作品を表彰する。

主 催 南日本新聞社

募集分野 小説、文芸評論、詩。題材は自由。

応募作品 いずれも自作の未発表作品に限る（過去の自作の類似作も避けること）。

【小説・文芸評論部門】

400字詰め原稿用紙50〜60枚。400字程度の粗筋（梗概）をつけること。ワープロ、パソコンで印字する場合も、一枚は20字×20行で、一人1編（作品は必ず、「コピーするなどして2部送付すること）。ただし、2022年1月〜12月に発行の同人誌掲載作品は可。

【詩部門】

書き下ろし15編前後。書式は小説・文芸評論部門と同じ（作品は必ず、「コピーするなどして3部送付すること）。ただし、2022年1月〜12月発行の詩集、同人誌掲載作品は可。その際は選考対象となる15編前後を選び、表題の一覧を添付する。

応募資格 鹿児島県在住者、あるいは出身者（過去の受賞者を含む）

応募方法 作品の原稿、コピーないし掲載された刊行物（小説・文芸評論部門は2部、詩部門は3部）に、所定の申込書（左記。南日本新聞社本社受付、支社、総局、支局に準備）を添えて送付する。申込書は南日本新聞ホームページの事業案内からもダウンロードできる。アドレスは<http://373news.com/jigyou/jigyou.php>

募集期間 2022年12月1日（木）〜2023年1月5日（木）（午後5時必着）

あて先 〒890-8603 鹿児島市与次郎1-9-33 南日本新聞社 事業部「南日本文学賞」係

選考委員 青来 有一氏（作家）

（五十音順） 町田 康氏（作家、詩人）

三角みづ紀氏（詩人）

選考方法 一次選考後、二次選考（公開選考会）を2023年3月4日（土）、鹿児島市の南日本新聞会館みなみホールで行う（新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更の可能性があります）。

発表 2023年3月5日付の南日本新聞紙上（予定）
小説・文芸評論、詩それぞれの部門賞1編に賞状、賞金（各30万円）

注意 応募原稿、刊行物は返却しない。最終候補作品は公開（紙上、ホームページ含む）を前提とする。

受賞作品の著作権は作家に帰属するが、主催者は受賞作品を発表する権利を持つ。ペンネームを使用しても良いが、本名も必ず記入。紙面掲載時には両方を記載する。盗作や剽窃が判明した場合、賞を取り消す。

問い合わせ 南日本新聞社文化生活部「南日本文学賞」係（電話099-813-5141）
または事業部同係（同099-813-5053）

分野	作品名	出版社・同人誌名	発行日

2022年度 南日本文学賞 申込書

著編者	年 月 日
ふりがな 本名	
ふりがな ペンネーム	
生年月日	年 月 日 (才)
住所	〒 -
居住歴	
受賞歴	
電話	(携帯)
職業	
emailアドレス (PC用)	

※居住歴は県外在住者のみ記入。

※ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営のみに使用します。